

日時 2012.07.04（水・小雨のち晴）＝34名

コース 伊東・汐吹岬～川奈崎～富戸～城ヶ崎海岸ピクニカルコース～伊豆海洋公園（昼食）～城ヶ崎自然研究路～対島（たじま）の滝～伊豆高原～赤沢温泉～三島



### 1. 汐吹崎発 7:00

小雨だった。昨日、悩んだが悩んだ時は、出陣したのがイイト、経験が物語っていた。

出発時は小雨だったが、川奈港に着く頃、次第に何となく雲が切れ、日差が感じられて来た。

やっぱり来て良かったと、胸をなで下した。来なかったら今頃、ヤキモキしているだろう。

何が難しいか、天気が一番難しです。



川奈崎灯台

関東大震災津波浸水点



### 2. 城ヶ崎ピクニカルコース 10:20

川奈から伊豆急行に沿って南下する。行程が長くトイレがなかった。女子は富戸小学校を借りた。男子は野に放った。観行地なのに意外とトイレが少ない。城ヶ崎湾から遊覧船が出ていた。今度乗ってみたい。この先から、城ヶ崎ピクニカルコースに入る。ただ、ここは完全に管理されたコースで、ハイヒールの観光客が多い。中には、韓国人もいた。





城ヶ崎  
ピクニカル  
コース



3. 伊豆海洋公園 11:15~12:30  
伊豆海洋公園で昼食・休憩。特に場所がないので、公園のベンチを借りる。この場合案外、五月蠅いものだが、気持ち良く貸してくれた。トイレもあるので、有り難い。天気はすっかり良くなって、日差しが眩しかった。



4. 蓮着寺 12:35  
午後は、蓮着寺から出発。この寺は、その昔、日蓮が島流しに遭い、村人が助けたことに始る。近くには、流された「俎岩（まないたいわ）」がある。日蓮は、佐渡にも流された。佐渡は日蓮宗が多い。時の権力者は、日蓮が怖かったのか。この寺のことは知らな

かった。巡礼では寄らないからだ。ただ、Wさんは歴史も良く知っていた。流石ですね。



日蓮が流された  
俎岩（まないたいわ）



## 5. 城ヶ崎自然研究路

城ヶ崎は、ピクニカルコース（一般コース）と、自然研究路（本格派コース）に分けてあるようだ。

研究路は、蓮着寺から入るが、自然的(?)でいいコースだった。それ故、上ったり下ったり中々の、難コース??だった。



城ヶ崎自然研究路



## 6. 対島(たじま)の滝 14:50

終了地近くで、ゴォーと凄い音。何かと思いきや、大きな滝が直接海に落ちていた。このような滝は、知床などにあるが伊豆では珍しい。崖が堅い熔岩の城ヶ崎ならではの。

今日は、ここから車道に上がって終了した。

今日は案外長く、上り下りが多く、皆さん、手応え・足応えがあったようです。



門脇吊り橋で記念撮影